

「す、少しだけなら…」

弄
ばれる

舞下
の先輩

天竺
いろ

「今回だけですよ…」

のらまに



仕事で行き詰まった……

イライラするし、ムラムラもする
ストレスが溜まる

どうやって解消をすればいいのか
俺は悩んでいた
どうすれば……

そうだ！

エロい事をしよう！

そうと決まれば、行動は早かった
一人の女性を家に呼んだ

女性は仕事仲間で、年下の先輩で巨乳！

そして何より……

『チエロい』

この言葉に尽きる

好意がある相手には、トコトン弱いのだろう
そこを利用しない手はない

どんな、エロい事をしてやろう……
妄想も股間も膨れ上がる
こんな事を考えてる俺はクズなのだろうな

ピンポーン♪

おっ来たか……

今日は突然呼び出して
すまん！
少し仕事が行き詰まってて
悩みを聞いてほしい

彼女が年下の先輩だ
整った顔立ちで少しツリ目だが可愛い

彼女はいつも和服を着ている
普段着なのだろうか
なんとも脱がし難そうな服だ



き、気にするな
今日は、暇をしていた所だ

そ、それで悩みとは何だ？
私で良ければ相談してくれ

今している仕事で……

仕事の相談に乗ってもらった……
が、俺の頭の中はどうやって
脱がそうか考えている

ドキ

ムカ

……という事なんだ

な、なるほど……
それで行き詰まって悩んでたのだな

それで……
先輩にお願いがぁあります……

ドキ

ヒキ

何だ？
私に協力出来ることなら
何でもしよう



その…
おっぱいを見せてくださいー！

ドキ
あわわ

ふみ

な、な、な、何を言ってるんだ！
と、突然お、おっぱいが見たいだなんて
きき、君のお願いでも無理だ！

お願いします!!
先輩のおっぱいが見れたら、悩みが解消されて
仕事が上手くいくと思うんです

いや……しかし……
さすがにおっぱいは、恥ずかしい……

こんな事、頼めるの先輩だけなんです!!
お願いします。
少しだけ見せてくれるだけでいいんです!

ドキ
あわわ

ムカ

そんな事言われても、さすがに……

!!
ムカムカ



ううう……。
わ、分かったよ……。
少しだけ……。
少し見たらすぐ終わりだから！

さっき何でもしてくれてって
先輩言っただじゃないですか！
口だけだったんですね……

ありがとうございます！
頼れる先輩が居て俺は幸せ者です！

ドキ

はあ……

シキ

チヨロいわ

シキシキ

そこには歳に見合わない
大きなおっぱい
俺の目は釘付けになる

「っ、これどう……？」

おおおお！おっぱいだ！
先輩のおっぱい大きくて、
綺麗で最高です！
俺、幸せです！

はっっ……恥ずかしいよ……

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ





もう……いいよね……？

まだもう少し！おっきいなあ
ずっと見ていたい

うっ……マズマズと見過ぎだよ

あの先輩……
触ってもいいですか？

ダメっ！見るだけで終わりだから！

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ



ダメと言われたが俺は手を伸ばして
目の前にあるおっぱいを触った
張りがあり、なんて気持ちいいおっぱいだ
無言で揉み始める

えっ……?ええー!



触ったらダメだって言ったのにっ！
あっううう…ダメだって…

も…はうっ…
揉まない…で…

ちよつと…
な、何か言って…

はんっ…
あっ…

もみ

もみ

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド

キド



すげえ気持ちいいよ
ずっと触っていたい

もうっ！おしまいっ！
手を離してっ！

分かった分かった
でも、先輩だけ恥ずかしい思いするのは
不公平だよね

え……？なに……

ドキ

ドキ

ドキ

もみ

もみ

ジュ

ドキ

ドキ



っへ…?…?
ん———!!

俺はズボンを脱いで
ギンギンに勃起したチンポを出した
ビクンビクンと脈を打ち
先輩の目の前にそそり立つ

きやああっ！ちよ、ちよつと……！
何を出してるんですか！

いやあつ！もうっ！
早く閉まってくださいっ！

先輩だけだと不公平でしょう
俺のも見てくださいよ

私は大丈夫だからっ！
見なくて大丈夫だからっ！
お願い閉まって

あつ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

あつ

あつ



そうですか……
でもこんなに大きくしたのは
先輩のせいなので責任をとって貰わないと
仕事に支障が出ます

えっ……？何を言ってるの？
私は関係ないありません
自分で何とかしてくださいっ！

私は知りませんっ！



あー、このままだと仕事出来ないわー
相談に乗ってくれたけど
解決しなままだわー

うう…でも…
私は何もして…

あー、おっぱい見て大きくなったわー
おっぱい触ったせいだわー
何でもするって言うてくれたのにー
残念だわー

うっ…ぐぐっ…
わ…わかった…
な、何をすればいい？

あーん

もみ

もみ

ドキ

ドキ

ジュ

ジュ

ドキ

あーん

（チンポ）

俺は先輩の膝の上に
頭を乗せ手コキを
するよう指示をしたが
どうやら何も
わからないらしい

とりあえずチンポを
手でさすったり
上下に動かしたりして
気持ちよくしてください
と簡単に説明した

先輩は恥ずかしそうに
チンポを触ってゆっくりと
手を動かし始める

俺はその間に
しれっと先輩の
おっぱいに吸い付いた





おっきい…
ビクビク脈打ってギンギンだけど
柔らかいところもあるんだ

ん…?
って、何でおっぱい吸ってるんですか！

はあ…
もう…

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ん—ん—んっ

ズン

ズン

ちゅぽ

ちゅぽ



ふふ…
赤ちゃんみたい
かわいい…

んんっ…
気持ちいいですか？

ドキ

ドキ

うんうん

ゴビ

ゴビ

ゴビ

ドキ

かき

ぽけ



わかりました...
頑張ります

あの...
少し手が疲れてきたんですが
まだするんですか?

ふあだふあだ

シ
ン
ン
ン

シ
ン
ン

ドキ

ドキ

はあ

はあ

ドキ

シ
ン
ン

ちゅ
ぽ



ああ、気持ちいい
自分でするのは違う気持ちよさだ

ドキ

はあ

はあ

ドキ

ドキ

おっぱいもおいしいし
最高だああ

ちゅぽ

うっ…やばい
そろそろイキそうだ

おおおろ…
イクイクイク

ドキ

シ

シ

シ



えっ……？なにになっ？
白いのが出てきたっ

すいすいすいすい
いぽろぽろ……

体もチンチンもビクビクしてる
まだ出てる……

んんんん……

ドキ

はあ

はあ

ドキ

んん

ドキ

ちんちん

ジュッ

ジュッ

んん

ジュッ

んん

ジュッ



びっくりしたあ
こんなにつばい出るんだ

ジュン

ジュン

ジュン

ジュン

ジュン

おお……
おさまってきた

はあ

はあ

ドキ

ジュン

ジュン

ジュン

ドキ

んぐっ……んぐっ……

ちょっとアツいんだ……
いつまで出るの……

ジュン

ジュン



もう終わったかな？
気持ちよかったですか？

よかったです
これでおしまいですね

さてと、手を洗わないと...
そろそろおっぱいから
離れてください

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

んぐんぐん

ジュ

ジュ

ジュ

ジュ

ジュ

俺だけ気持ち良い思いをするのは不公平だよ

俺はそう言っつと先輩を押し倒して、和服をめくつた

驚いたことに先輩は下着を着けていないようだ
残念なような嬉しいような





きゃっ!!

えっ...はっ!!
見ないでっ!!

先輩...
下着はつけてないんだね

気持ち良くしてくれた
お礼です、先輩も気持ち良く
してあげますね

ガバッ

ピク

マチュ

ピク

ハハハ



先輩のこころ濡れてますよ
えっちな気持ちになつてたの？

やっ……！なにをするのっ！
あっ……んっ……
そんな……

んっれろっ
ちゅぷ……はむっ……

ちがつ……んっ……
あっ……！

ピク

ドキ

ピク

ドキ

ピク

マチュ

ちゅ

ちゅ



ちゅっ。ぶっ。……
いっぱい溢れてきましたよ
感じやすいんですね

あああつ……。
んんっ！？んーっ！

はうっ！おね……がいつ……。
やめっ……！ああつ……。
あつんっ……！

こんなもんかな……。
これだけ濡れてたら大丈夫やろ

はあ……。はあ……。
なに……。するの……。？

ぴく

ドキ

ぴく

ドキ

ぴく

ヌチユ

ちゅっ

ちゅっ

ヌチユ



えっ、えっ？
何するのっ!!

ドキ

はあ

はあ

ひっ!

ドキ

ピク

それでは
行きますよっど!

ピク

マール
マチュ

ぽんぽん

初めは少し痛いかも
我慢してください



ピク

ああっ!!
いったいっよっ
いっ...っ...たいっ...

ドキ

ピク

はあ

はあ

ドキ

あっ!んっ!
はうっ!んんっ!

キツキツで
気持ち良いです
先輩の中は最高!

さすがに初めてですよね
先輩の処女貰っちゃいました
ありがとうございますっ!

パン
パン

パン

ピク



ピク

くうっくうっ!
こんなにも締め付けて来たら
腰も勝手に動く

んっ!んっ!
もっど...ゆっくり...
いたいから...あっ!

はあ

ドキ

ドキ

ああっ!
あっんっ!ーんっ

そんな事言われても
先輩の中が気持ちよすぎて
腰が止まらないっ!

パン
グチュ
パン
ミチ
ミチ
ガクッ
パッ

ピク



あっあっあっ!!
はあっはっ!!

くっ!ダメだっ!
そろそろイキそうっ!

えっ!あっ!んっ!
だっめっ!...
出さないでっ!...

くっくっくっあっ!
イクっ!イクっ!

あああ...っ!

びっ

はあ

ドキ

がが

ドキ

ピク

パン

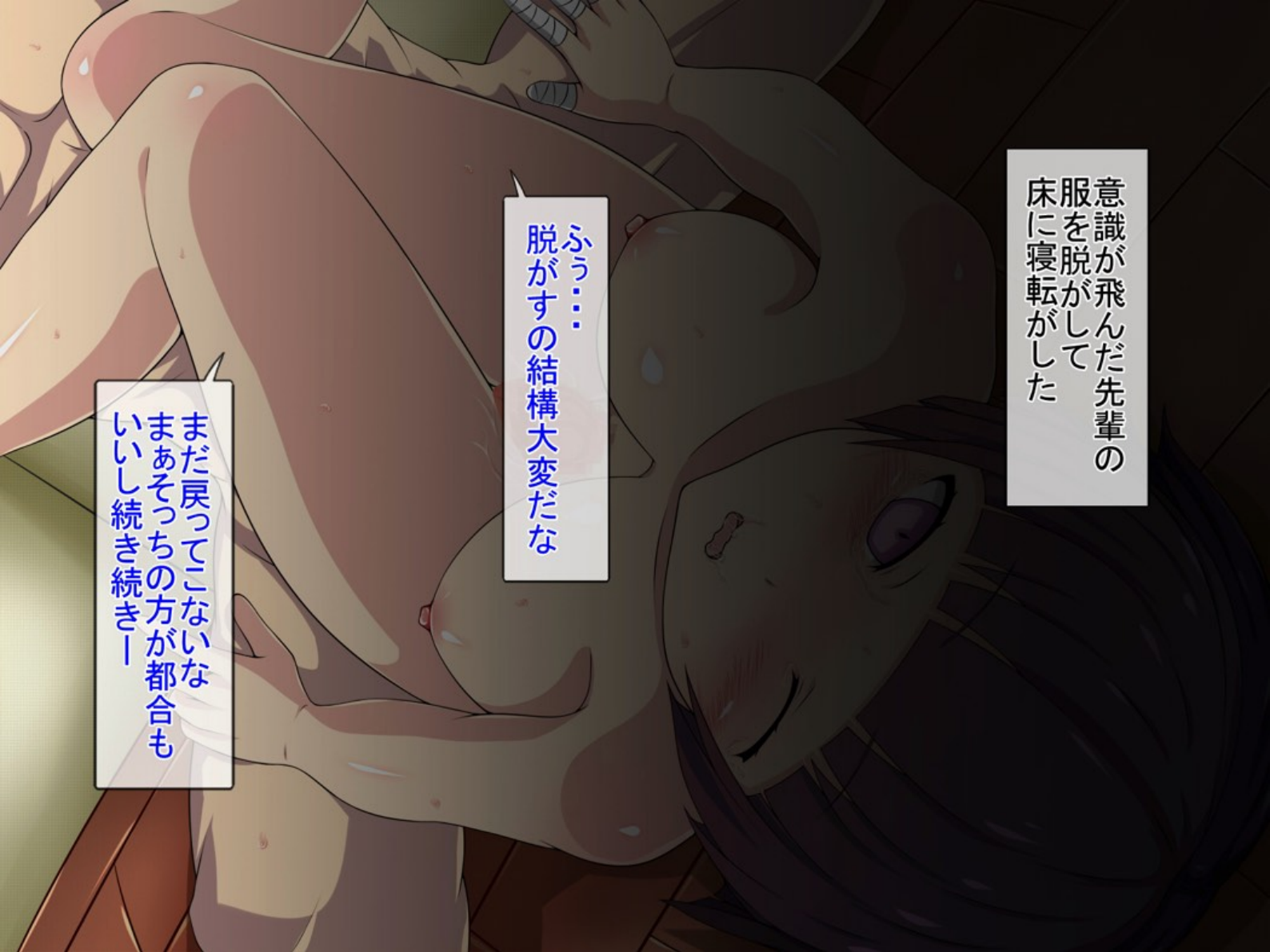
ブチ

がが

ぱ

パン

ピク



意識が飛んだ先輩の
服を脱がして
床に寝転がした

ふう……
脱がすの結構大変だな

まだ戻ってこないな
まあそっちの方が都合も
いいし続き続きー

ピク

先輩、
入れちゃいますよー
んー、反応なしは良いよ
って事だよね

ヌチユ

アガッ

はあ

たが

全然満足出来てない
もっともっとしたいのに……

ピク

それじゃ
お言葉に甘えて
失礼しますね

ピク



やっぱり反応ないと物足りないよねっ

ピク

先輩おかえりー
続きしてますよ

いったあい…
えっえっなに…？

だめっ！あっ
だめっ…だっ
だめっ…

パン

パン

グチャ

んん

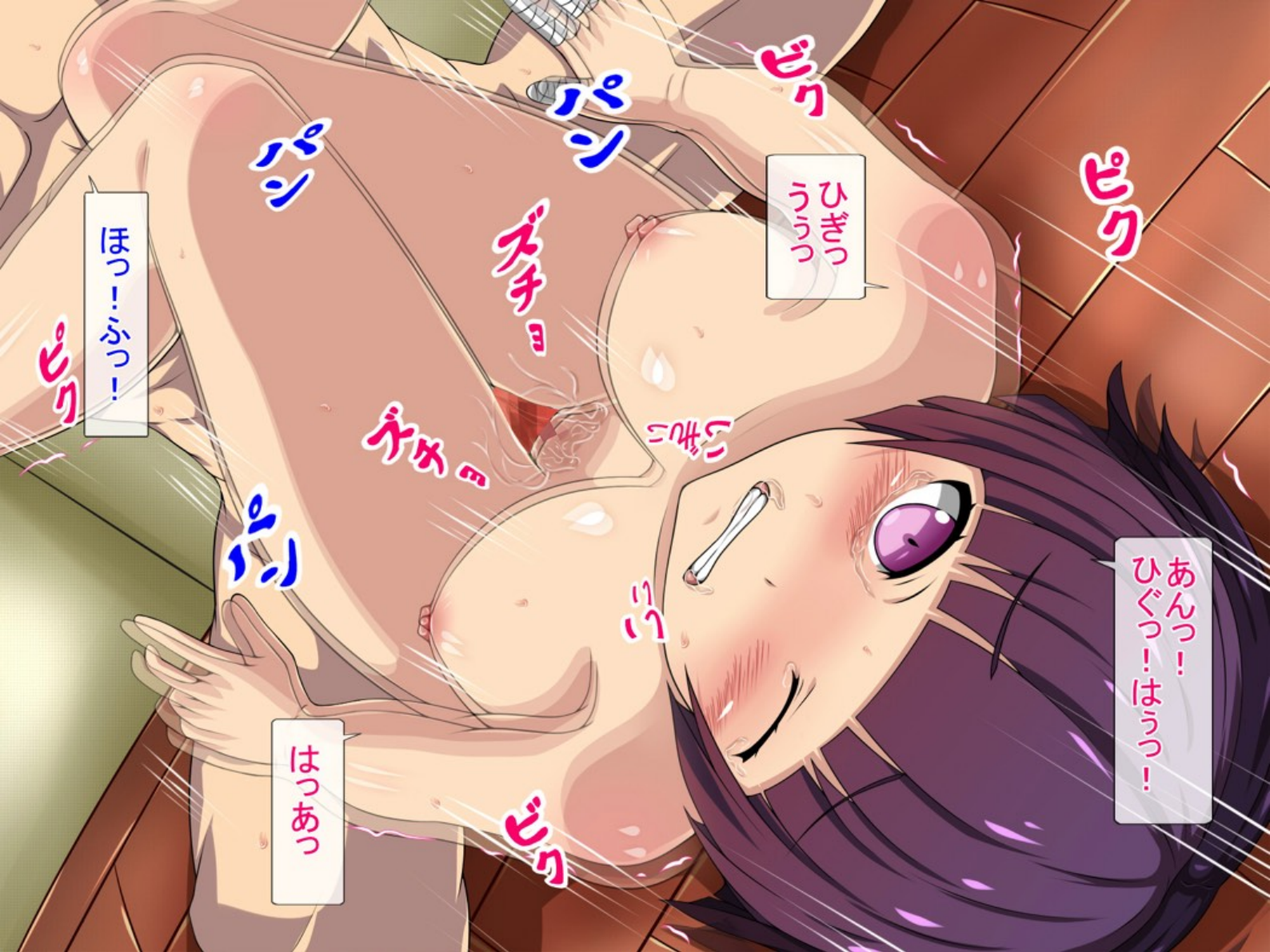
はあ

たあ

ピク

ピク

んん



あんっ!!
ひぐっ!!はうっ!!

ひぎっ
ううっ

はっあっ

はっ...はっ...はっ...

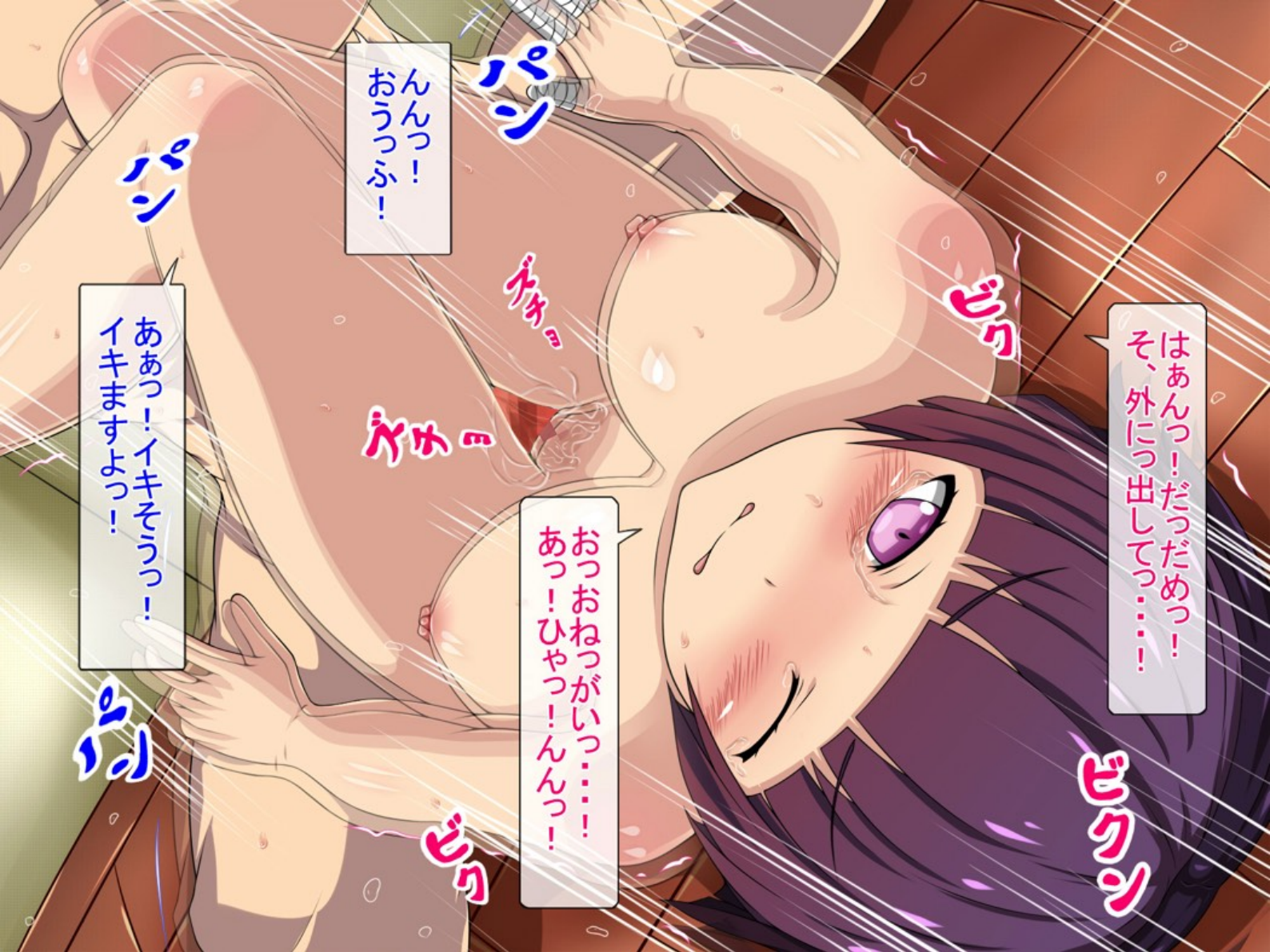
ジンジンして…:…いたいの
お願いっ…:…やめっ…:

大丈夫ですよ
すぐ気持ち良くなりますって

満足出来たら
終わりますからっ!!
それまでは付き合っ
てくださいよっ!!

やいやっ…:…あっ…
やめえ…:…て…:





んんっ！
おうっふ！

ああっ！イキそうっ！
イキますようっ！

はあんっ！だっだめっ！
そ、外にっ出してっ……！

おっおねっがいつ……！
あっ！ひやっ！んんっ！

ゴクン



おおおおおっ！

ビクッ

んんんっ——っ！

ドドド

ムム

ビクッ

ジュン

またあっああっ
だだめっだっでええ！

ビクッ

あぁあっ——っ！
あっっっっっ！

本当にこれで
終わりなんだよねっ……

そうですよっ！
先輩が俺を満足させてくれたら
終わりです！

（チヨロいわ）

泣いていた先輩を慰め
俺が満足したら終わりですから
と言って先輩にハイズリ
をお願いしている



これでいいですか？

ああ、
いいですね
気持ちいいです

それはよかったです

ドキ

ぎゅ

ドキ

それじゃ
動かしてください

これが本当に
気持ち良いのかな？

よく分かんないけど
頑張って気持ちよくしないと

満足したら終わるって
言ってたし早く
終わってほしいよ

ドキ

んっ？
ヌルヌルになってきた
チンチンから何か
出てるのかな？

ヌル

んっ

んっ

んっ

んっ

うおっ
初めてのパイズリ!

最高の気分だよ
手コキとは
また違う良さがあるな

ドキ

やってみたかったんだよね
おっぱいの張りもありつつ
柔らかさも申し分ない

んん

でも……
気持ち良いけどイクには
時間が掛かりそうだな

おっ

んっ

ヌル

おっ

んん

んん



えっ？
別のあるの？

あるよーそっちなら
すぐ満足するかもね

そっちも教えて…

いいよ
それじゃあまず…

ドキ

はあ

ブル

ブル

ドキ

ドキ

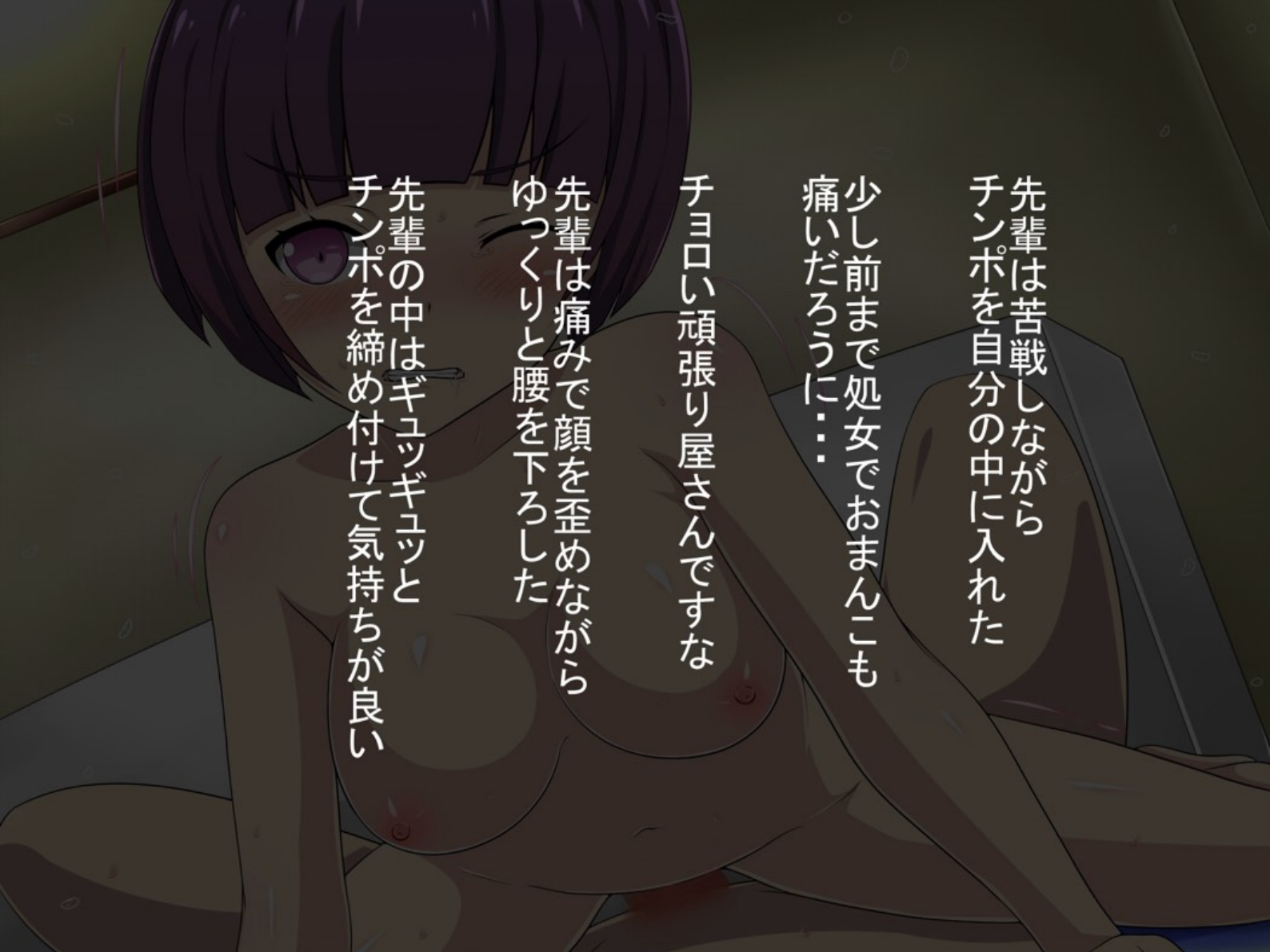
おっぱいじゃなくて
先輩のおまんこでと
簡単に説明をした

先輩は渋っていたが
パイズリより早く満足するから
すぐ終わるよって言う

困惑した表情で分かったと言って
俺の上にまたがった

本当にチョロい先輩だ





先輩は苦戦しながら
チンポを自分の中に入れた

少し前まで処女でおまんこも
痛いだろうに……

チヨロい頑張り屋さんですな

先輩は痛みで顔を歪めながら
ゆっくりと腰を下ろした

先輩の中はギュツギュツと
チンポを締め付けて気持ちが良い



いぎむらうらう
んぐらうらうらう

ピク

ドキ

はあつはあ
奥まで入りました

ドキ

頑張りましたね
先輩の中すごく
気持ち良いですよ

おおおっふ

ピク

ジュン

ジュン

ジュン



ぶっぶっ...
ぶっぶっ...

ピク

ドキ

ピク

うう

だ、大丈夫...
ゆっくり動くから...

ドキ

満足したら
終わりますから
頑張ってください

先輩？
動けますか？

ピク

うん

ミチ

うん

んっ!んっ!
はあっはっ

グ
チ
ユ

グ
ダ
ム

ピク

おっふおお
先輩いいですよ

うっ

はっ

あ、ありがとっっ
早く満足して…
はっ

一生懸命動いてる
先輩可愛いですよ

ミチ

んん

んん





気持ち良いけど
まだまだ満足は出来ないね

もう……
うっ！はひっ！はあっ

はやっく……
満足してっよね

おっっ
おっっ
おっっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

ぶ
だ
だ
だ

ピク



分かった
やってみる……

ピク

ズズ
ズズ

もっと速く……？
速い方が気持ち良いの？

先輩……
もっと速く動けますか？

今も気持ちいいけど
もっと気持ち良くなります

ググ

んん

プツッ
プツッ



ジュン

ジュン

あっ!

はっ!んっ

...んんん...

...んんん...

あぁ

あぁ

ジュン

ジュン

ジュンジュン
ジュンジュン
ジュンジュン

パン

グチャッ

パン

グチャッ

パン

ジュン



ああっ
これは持ちそうにない

ダメだ！
気持ち良過ぎる
イッテしまう

先輩には言わなくていいや
黙ってこら

ああっ
イクっ！イクっ！

ビク

ゴワッ

ジユズ

ビク

グチュ

ビク

パン

パン

ゴワッ

ゴワ



あつ！はつ！
えつ……？
あああつ！

ああーんっ
また中でイッてる！
ダメだっつえーっ

ああっんっ
アツいのが
中にいつぱい出てくる

おうっうっー
んぐっ！

ビクッ
ン

ビクッ
ン

ビクッ
ン

ビクッ
ン

ビクッ
ン

先輩は中腰で休憩している
どうやら足が震えて
動けないようだ

これで終わると思っっている
みたいだが終わる訳が無い
俺は満足はしていないのだから

無言で先輩の後ろに立ち
まだまだ勃起しているチンポを
先輩の奥まで一気に入れた



まだするのっ？
もうダメ！いやあ！

あんなにいっぱい出したのに
まだ満足しないの？

ああっ
もう無理だよお

あああっ！

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

グチュ
ガク



ゴウゴウ

もうやだあつ

あつ...んんん...
ううう...ちめ...
...!!

満足するまでは
付き合ってくれないと

まだまだ満足してない

あつ

んんん

ゴウ

ゴウ

パン

ゴウ

パン

グチャ
グチャ



そうっただけどっ...
もうやだっ!

あっあっ

あぁっん!
そ、そんなことないっ

先輩の中はまだ
チンポをギュッギュッ
締め付けてますよ

ビク

はぁ

ジュク

パッ

パン

ジュク

ググッ
ググッ
ググッ



処女だったのが
嘘みたいだよ！

もう立派な男を満足させる
おまんこだよ！

ちがつつよっ
もうやめてっ

やだっやだあー
ううっ

ピク

ジュ

パン

パン

ピク

ピク

ピク

はあ

あ

ピク



締まる締まる
気持ち良いー

あああつ！
そんなに速く動かないでっ

あつ！
ああつ！んんっ！

やだっやだっ
んんっ！

んんっ！

ゴク

はあ

あつ

ゴク

ゴク

ゴク

ゴク

ゴク

ゴク

パン

パン

パン

パン

パン



抜いてっ!
抜いてっ!
だめっ!
だめっ!!
もっ

そうだねっ!
うっ
そろそろイクからっ!

終わってよっ!!

うっ
出る出る!
イクっ!!

えっ! 外にっ
中はだめだよっ!
本当に赤ちゃん
出来ちゃうよ

ピク

はぁ

えっ

イク

イク

ジュク

ジュク

パン

パン

パン

イク

イク

ジュク

パン



いやあああああ——

どっ

どっ

どっ

どっ

どっ

あつ!あつ!
また中に出したああ——

ああああつ——

あつ!あつ!
あああいつぱい出てるっ!!



ジュウ

ジュウ

ううっ
はひっ…

ふっっ…
出したっ出したっ

ジュウ

あっ

ジュウ
ジュウ

ジュウ

ん抜いて…よ

あああっ…
もうダメっ…
ああ

ジュウ

ジュウ

ピク

ジュウ

ジュウ

はいはい
抜きますね

先輩っ！
気持ち良かったですよ

ずっと中に出したけど……
どれだけ出たのかな

よいしょよいしょ
確認！確認！





ピク

えっ?
きやあつ

ピク

んっ

プチュ

うっつ
見ないで...

これは妊娠確定かな
ごめんねー

ハガッ

フギ

フギ

どれどれ
おお！すごいすごい！
溢れてるね

んっ



ダメっ!
入れないで!

ズグリン

ああっ

ゴクッ

もう、
いやあーっ

ヌル

ぽんぽん

ヌル

あらら、出てきた
フタをしないと!

んんん



あーあーあー

ビグッ

んんーっ!

ビッ

グチュ

あーん

ハッハッ

ん

中はヌルヌルだけど
しつかりとチンポを
締め付けてますよ

残念ー
もう入れちゃったー

本当えっちな体ですね

んん

何回出したか分からないのに
全然萎えないですよ

はう

んっ

ああっ

んんっ

最高の体です！
もつとめちやくちやくに
してあげますよ

ビク

んあっ

ん

パン

パン

ブチ

ガク

ジュ





どうですか！
気持ち良いですか？
俺は気持ち良いですよ

あぁっ……
もう……

やめ……

最高の気分です！
もっと！もっと！
満足させてください！

ムリだよ……

ジュウ

ジュウ

パン

グチュ

ハカッ

パン

ジュウ



あっ……

んっ……

あっ……

先輩ー!!
あら? まあいいや

ほらっほらっ
もっと締め付けてよ

じゅん

じゅん

ぱん

ぱん

ぐんぐん

んっ

ぶちゅ

んんん

ぐん



反応薄いなあ
こっちにも入れちゃうよー

ズグン

あつう...

はつう...

身体中に俺の匂いを
付けてあげますよ

んん...

んん...

んん

んん

ズチュ

んん



あがっ...

あがああああー

おぼろ

ぎゅーっ

ミチ

さすがにきついな
一気に入れますねー

それーっ



まだまだ
楽しめそうですね

それっそれっ
あはははっ

ぐんぐん

おめえ

コポ

ハダホ

ミチ

ミチ

びん

やあだああああー

いだああいいいいー

びん

俺は満足するまで

先輩の身体を弄んだ

先輩の意識が飛んでは

戻して飛んでは戻して

何度も反応を楽しんだ

何時間経っただろうか……

やあだああああー

んんん

ズグン

んんん

コボ

だか

ラカ

んんん

ミチ

いだああ



あ...あ...

あ...あ...

あ...

あ...

あ...



先輩も疲れちゃったでしょ
少し休憩したら
またやりましょうね

こんなに出したのは
初めてです

ふう……
出した出した





あら？先輩—
その歳でお漏らしは
ダメですよ(笑)

まだ終わりじゃないですから
最後まで付き合ってくださいね

その前に
お風呂に入ろうか

身体中精液で
ドロドロですよ

ピク

ベト

ドロ

ドロ

ベト

ビク

ビク

ドロ

ドロ

ドロ

ドロ

俺はこのあとも先輩を

満足するまで弄んだ

何時間も……何時間も……

次は誰にしようかな……

